

ステレオ・ラック・モニター

RM-3DT



フォステクス製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は、本機の基本的な使いかたについて説明しています。
本機を使い始めるときにお読みください。

目次	
はじめに.....	2
安全上のご注意.....	2
本機の特長.....	2
Danteネットワーク・システムについて ...	2
付属品.....	2
各部の名称.....	3
フロントパネル.....	3
リアパネル.....	3
DIPスイッチ設定	4
メーター部.....	5
操作部.....	6
寸法図.....	6
主な仕様.....	7

はじめに

RM-3DTは、Dante機能を搭載し、Danteネットワーク信号、およびアナログオーディオ信号をモニターする、ラックマウントタイプのパワードモニターです。

■ 安全上のご注意

ここでは、本機をご使用になる上での安全に関する項目を記載してあります。あなたや他の人々へ与える危害や、財産などへの損害を未然に防止するため、ここに記載されている事項をお守りいただくものです。本機をご使用前には必ずお読みください。

 警告 この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意 この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
--	--

絵表示について

本書、および製品の表示には、あなたや他の人々へ与える危害や財産の損害を未然に防ぎ、本機を安全にご使用いただくために、警告または注意を促す絵表示を使用しています。これらの絵表示の意味をよく理解してから本書をお読みください。

絵表示の例

	△記号は注意しなければならない内容(警告も含まれます)を示しています。具体的な注意事項は△の中や近くに絵や文章で示しています(左図の例は「感電注意」を示しています)。
	⊘記号は禁止内容(してはいけないこと)を示しています。具体的な禁止事項は⊘の中や近くに絵や文章で示しています(左図の例は「分解禁止」を示しています)。
	●記号は強制内容(必ずすること)を示しています。具体的な強制事項は●の中や近くに絵や文章で示しています(左図の例は「電源プラグをコンセントから抜く」を示しています)。

 警告		 注意	
	万一、煙りが出ている、変なにおいや音が出るなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。異常がなくなったことを確認して販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。お客様ご自身の修理は大変危険ですので、絶対にお止めください。		製品本体の上に花瓶、コップや水などの入った容器、または小さな金属物類を置かないでください。何らかの理由で水がこぼれたり、中に金属物が入ったりした場合、火災・感電の原因になります。
			万一機器内部に水や異物が入った場合には、すぐに機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
			万一、機器を落としたり、カバーを破損した場合には、すぐに機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
	本機の分解・修理・改造は絶対に行わないでください。また、本体カバーは絶対外さないでください。火災・感電の原因になります。		電源スイッチのオン/オフは、本体を手で押さえて行ってください。スイッチを押したときの力で本体が滑り、落下により怪我や破損の原因となることがあります。
			油煙や湯気の当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となります。
			湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となります。
			換気口は、新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどでふさがないようにしてください。
			火のついたろうそくなど、裸火を本機に近づけないでください。
			電源コードには、感電を防ぐためのアース線があります。電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線を接続してください。確実にアース接続しないと、感電の原因になります。また、アース線を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。
			本機をお手入れする場合には、安全のため電源コードを外してください。感電の原因となることがあります。
			本機を移動する場合には、必ず電源コードを抜いて、外部機器の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。
			本機は熱帯および／または温暖な気候にてご使用ください。

■ 本機の特長

- ・ バランス・アナログ入力とDante入力に対応
- ・ デジタルアンプとスイッチング電源による省電力設計
- ・ 26ドットLEDメーター表示部は、VU、VU+PEAK、VU+PEAKホールド、PEAK+PEAKホールドの4種類から選択可能
- ・ ディスプレイ表示は明るさを4段階で調整可能
- ・ Danteネットワーク信号から抽出した任意の2チャンネル・デジタル信号のどちらか、もしくは両方を出力可能

■ Danteネットワーク・システムについて

Dante®は、Audinate社が開発したネットワーク・オーディオ・プロトコルです。

ギガビット・イーサネットに準拠したIPネットワーク上で、複数の非圧縮デジタルオーディオ信号を伝送できるシステムです。

Danteに関する詳しい情報は、Audinate社のホームページをご覧ください。

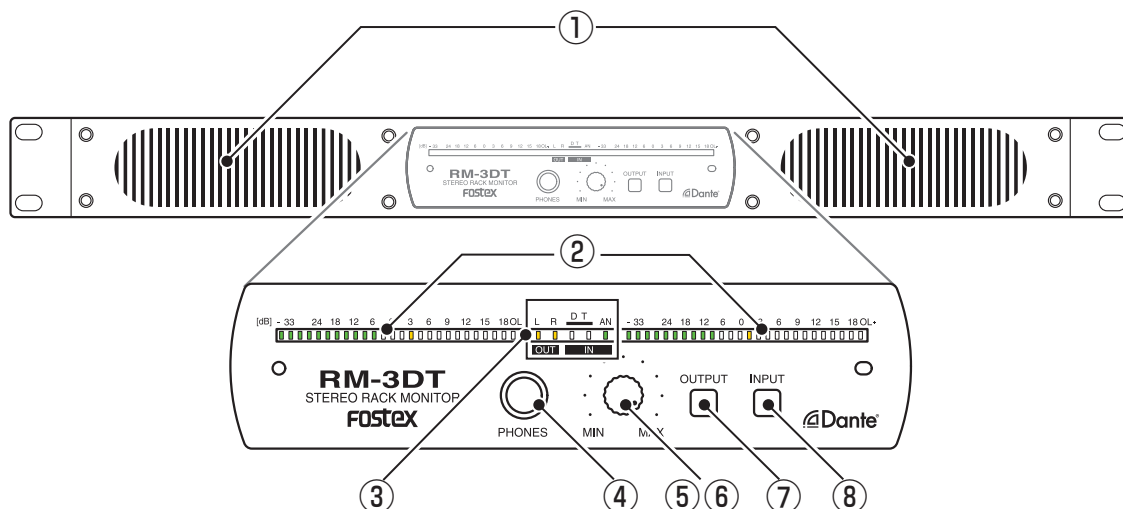
www.audinate.com

■ 付属品

- ・ 電源コード × 1
- ・ ゴム足 × 4
- ・ 注意警告文 × 1
- ・ 取扱説明書(本書) × 1

各部の名称

■ フロントパネル



① スピーカー

[PHONES]端子にヘッドホンが接続されているときは、スピーカーからは出力されません。

② レベルメーター

③ ステータス表示

④ [PHONES]端子

⑤ ボリュームつまみ

⑥ ミュートボタン

約1秒間押すとモニター出力がミュートされ(⇒6ページ)、もう一度短く押すと解除されます。

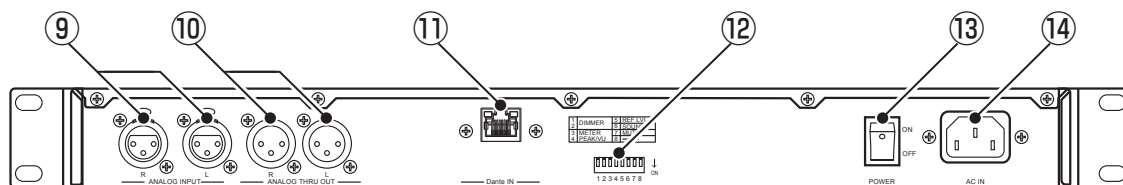
⑦ [OUTPUT]スイッチ

⇒6ページ

⑧ [INPUT]スイッチ

⇒6ページ

■ リアパネル



⑨ [ANALOG INPUT]端子(XLR)

⑩ [ANALOG THRU OUT]端子(XLR)

[ANALOG INPUT]端子(XLR)に入力された信号を出力します。

⑪ [Dante IN]端子

Dante信号を入力します。

LANケーブル(RJ45タイプ)を接続します。CAT5e以上のイーサネット・ケーブルをご使用ください。

⑫ DIPスイッチ

各種設定(⇒4ページ)を行います。

⑬ [POWER]スイッチ

⑭ [AC IN]端子

付属の電源コードでコンセントに接続します。

電源コードには、感電を防ぐためのアース線があります。電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線を接続してください。確実にアース接続しないと、感電の原因になります。また、アース線を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。また、付属の電源コード以外は使用しないでください。

DIPスイッチ設定

DIPスイッチ
(初期状態)



スイッチの状態

OFF

ON



ディスプレイの明るさ(DIMMER)

1	2	設定内容
OFF	OFF	明
ON	OFF	
OFF	ON	
ON	ON	
		暗



レベルメーターの種類
(METER PEAK/VU)

3	4	設定内容
OFF	OFF	VU+PEAK
ON	OFF	VU+PEAKホールド
OFF	ON	PEAK+PEAKホールド
ON	ON	VU



基準レベル(REF LVL)

レベルメーター0 dBを指示する基準レベルを選択します。

アナログ入力

5	設定内容
OFF	+4 dBu(バランス)
ON	0 dBu(バランス)



音源の種類(SOUND)

音源によって2種類の音質を用意しました。ご使用状況により選択してください。

6	設定内容
OFF	MUSIC
ON	VOICE

MUSIC:周波数レンジが広く音楽ソース等のモニターに適しています。

VOICE:周波数レンジが狭く音声等のモニターに適しています。



ミュート(⇒6ページ)時の音量(MUTE)

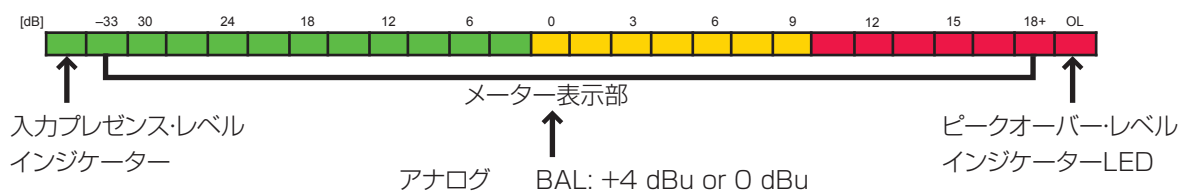
7	設定内容
OFF	音量:-∞
ON	音量:-20dB



未使用

メーター部

メーター・スケール



メーター部の表示は、24ドットのレベルメーター部と、入力プレゼンス・レベルおよびピークオーバー・レベルインジケータによる計26ドット表示です。

レベルメーター表示はPEAKとVUの組み合わせ4種類から選択できます。 (「DIPスイッチ設定」(⇒4ページ))

24ドットLED (VUメーター、PEAKメーター)

Scale	Alignment Level	Permitted Level
-33~+18	@0 dB = 基準	@+9 dB

・基準レベル

基準レベル表示位置: 0 dB

基準レベルはDIP SW設定により、アナログ入力の場合は+4 dBuまたは0 dBuを選択できます。

PEAKメーター仕様

Attack Time	Fall Time	Peak Hold Time
0.1 mSec	1.7 Sec/20 dB	2.0 Sec

VUメーター仕様

Attack / Fall Time
300 mSec/@0 dB

入力プレゼンス・レベルインジケータ

Presence Level	Presence Hold Time
@-46 dB	1.0 Sec

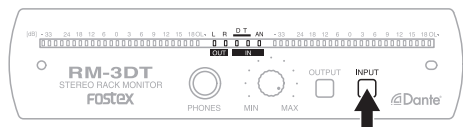
ピークオーバー・レベルインジケータ

Peak Over Level
基準レベル +20 dB

操作部

1 [INPUT]スイッチ

モニターしたい入力（アナログ、Dante）を選択します。選択後、約3秒で自動的にスイッチの状態を保存します。



表示	状 態
	アナログ入力
	Dante入力(Dante入力信号に同期状態)
	Dante入力(本機がクロック マスターとして同期状態)
	Dante入力(非同期状態)

<注意>

(LR 交互黄色点灯、赤色点滅)

リブート要求のステータスです。

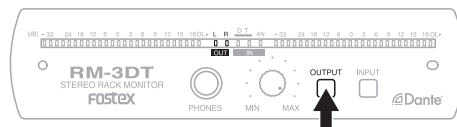
本機の Dante モジュールを Dante コントローラーからアップグレードした場合、新しいファームウェアを適用させるためには上記表示を確認後、本機の電源を入れ直し再起動（リブート）してください。

Dante コントローラーからの再起動は受け付けませんので、手動で本機の電源を入れ直すことにより新しいファームウェアが適用されます。

2 [OUTPUT]スイッチ

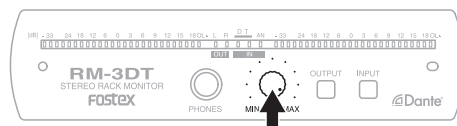
出力するチャンネルを選択します。

選択後、約3秒で自動的にスイッチの状態を保存します。



表示	状 態
	ステレオ
	L
	R
	モノラル(L+R)

3 ミュートボタン

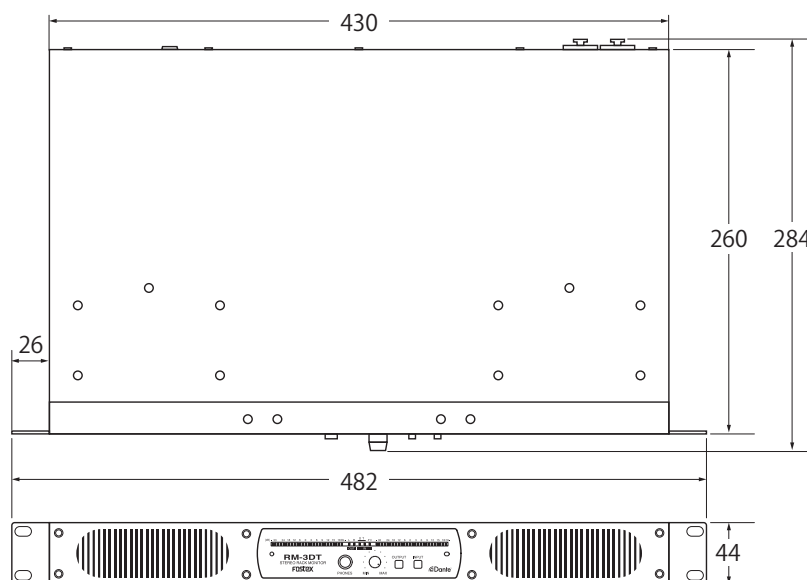


ミュートボタンを約 1 秒間押すとモニター出力をミュートすることができます。

ミュートは、もう一度ミュートボタンを短く押す事によって解除することができます。

なお、電源投入時は毎回ミュート OFF（音声が出る）状態で立ち上ります。

寸法図



(単位:mm)

主な仕様

スピーカー

内蔵ユニット	110×40 mmコーン型防磁タイプ
インピーダンス	8 Ω
出力音圧レベル	84 dB/W(1 m)
周波数特性	200 Hz～20 kHz

パワーアンプ

最大出力	10 W×2		
残留ノイズ	-50 dBV以下(DIN AUDIO)		
歪み率	0.1%以下		
Dante入力	コネクタ	RJ45	
	フォーマット	Dante	
アナログ入力	コネクタ	XLR-3-31タイプ	
	定格入力レベル	XLR(バランス):+4/0 dBu	
	入力インピーダンス	10 kΩ以上	
アナログTHRU出力	コネクタ	XLR-3-32タイプ	
PHONES	コネクタ	Φ6.3 mmステレオフォン	
	適合負荷インピーダンス	16 Ω以上	
	最大出力	20 mW+20 mW(32 Ω、1 kHz)	
レベルメーター	ディスプレイ	26ドットLED×2	
	基準レベル	アナログ	XLR: +4/0 dBu

一般

外形寸法(mm)	482(W)×44(H)×284(D) (突起物含む)
本体質量	約3.5 kg
電源	AC100 V～240 V 50/60 Hz
消費電力	10 W

アフターサービスについて

- この説明書には、保証書が印刷されています。
お買い上げの際に、販売店で所定の事項を記入してお渡し
します。記載内容をお確かめの上、大切に保管してくださ
い。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年です。
期間中は保証書の規定に基づいて、当社サービス部門が修
理いたします。
詳細については、説明書裏に印刷されている「無償修理規
定」をお読みください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合、または保証書を紛失した
場合の修理についてはお買い上げの販売店、または当社営
業窓口/サービス部門へご相談ください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合でも、修理によって製品の
機能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料
修理いたします。

- この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために
必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 当社営業窓口、およびサービス部門の連絡先は、以下のよ
うになっています。
お気軽にご相談ください。

国内営業窓口

☎042-545-6111、FAX. 042-546-6067

土日・祝日および当社指定休日を除く

AM 9:30 ~ 12:00、PM 1:00 ~ 5:00

サービス部門

☎0428-28-3450、FAX. 0428-28-3455

土日・祝日および当社指定休日を除く

AM 9:30 ~ 12:00、PM 1:00 ~ 5:00

無償修理規定について

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証
期間内に故障が発生した場合には、当社サービス部門が
無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、製品と保
証書をご用意の上、本製品の取扱代理店、または当社サー
ビス部門へ修理をご依頼ください。
3. 原則として出張修理はお受けできません。出張修理でしか
ご対応できない状況の際には、出張にかかる経費をご負担
頂く場合がございます。
4. ご贈答などで所定事項の記入がない場合には、当社サー
ビス部門にご相談ください。
5. 以下に記載の事象は本保証規定が適用されません。
・「保証規定が適用外となる事象」
 - 1) 保証期間の過ぎた製品。
 - 2) 中古品（未開封・未使用品含む）の購入や知人からの
譲渡など所有権を第三者から譲り受けた製品。
 - 3) 平行輸入など当社正規流通ルート以外によって販売
された製品。
 - 4) 日本国以外の仕向け製品。
 - 5) 盗品など販売に関わることが判明した製品。
 - 6) 法令に違反する使用が判明した製品。
 - 7) 当社もしくは当社認定の修理技術者以外の第三者に
より改造された製品、もしくは不適切に修理された製
品。
 - 8) 工場出荷時のシリアル番号が改変、削除された製品、
もしくは故意に読み取れないようにされた製品。
 - 9) 筐体、キャビネットの破損や劣化。
 - 10) 製品の輸送に使用することを目的として使用されて
いる梱包箱・テープ・シールなどの外装品の破損や汚
れ。
 - 11) 製品の輸送に起因する不良。
 - 12) 不慮の事故に起因する不良。
 - 13) 異常な動作・状態を放置し、使用を継続したことによる
不良。
 - 14) インストラクションや取扱説明書に従わなかったことに
起因する不良。
 - 15) 使用者の過失、不正使用、過入力等の誤使用、長期間の
放置など、製品自体に起因しない不良。
 - 16) ノブ、ボタン、パネルなどの化粧部品や外観部品の不良。
 - 17) 日本国外での使用など、当社の管理の及ばない領域に
起因する不良。
 - 18) レンタル業務目的で使用している製品の誤使用、不正使
用に起因する不良。
 - 19) 民生市場向け製品を業務用途で使用するなど、製品の
使用方法や環境が著しく民生用途とかけ離れている事
が起因となった不良。
6. 保証書は、日本国内において有効です。
This guarantee is valid only in Japan.
7. 保証書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管
してください。
※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、
無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書に
よってお客様の法律上の権利を制限するものではありません
ので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合
は、本製品の取扱店、または当社サービス部門へお問い合わせ
ください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間につ
いては、前述の「アフターサービスについて」をご覧ください。

保 証 書

このたびフォステクス製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
厳格な検査を経てお手元にお届けしておりますが、お客様の正常な使用状態で
故障が発生した場合には、保証書記載内容により無償で修理いたします。
本書をご提示の上、取扱販売店または当社営業窓口へ修理をご依頼ください。

保 証 期 間 1 年	
機 種 名 および 型 番	RM-3DT
機 番	

フォステクス カンパニー

☎ 196-8550 東京都昭島市つつじが丘一丁目1番109号

☎ 042-545-6111 (代)



- ・ご販売店様へのお願ひ 必ず太枠内の所定事項を記入捺印の上、お客様にお渡しください。
- ・お客様へのお願ひ 保証期間内に無料修理を受ける場合、太枠内の記載がないときには、「領収書」または「納品書」などいっしょに本書を提出してください。

ご住所	☎
ご氏名	
お買い上げ日	年 月 日
店 名 住 所 販 売 店 電 話	社 印 ☎

Stereo rack monitor

RM-3DT



Thank you very much for purchasing a Fostex product.
This manual provides instructions for basic use of the unit.
Read this before using the unit for the first time.

Table of contents

Introduction.....	2
WARNINGS and PRECAUTIONS.....	2
SAFETY INSTRUCTIONS.....	2
FCC (U.S.A.) & ICES-003 (Canada)	
INFORMATION	2
Features of the RM-3DT	2
Dante Network and System.....	3
Accessories	3
Part names and functions	3
Front	3
Back	3
DIP switch settings	4
Meter	5
Switches and buttons on the front of the unit...	6
Dimensions	6
Specifications	7

Introduction

The RM-3DT is a rack-mount type powered monitor equipped with a Dante function, and provides Dante network signals and analog audio signals monitoring.

WARNINGS and PRECAUTIONS

- **CAUTION:** The symbol ⚡ To prevent electric shock hazard, do not connect to mains power supply while grille is removed.
- **WARNING:** An apparatus with CLASS I construction shall be connected to a MAINS socket outlet with a protective earthing connection.
- **CAUTION:** TO PREVENT ELECTRIC SHOCK, MATCH WIDE BLADE OF PLUG TO WIDE SLOT, FULLY INSERT.
- **WARNING:** To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.
- **CAUTION:** Use of any controls or adjustments or performance of procedures other than those herein specified may result in hazardous radiation exposure.
- **WARNING:** Changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.
- **WARNING:** Do not place the unit on top of any soft, porous, or sensitive surfaces to avoid damaging the surface. Use a protective barrier between the unit and surface to protect the surface.
- **WARNING:** Use of this unit near fluorescent lighting may cause interference regarding use of the remote. If the unit is displaying erratic behavior move away from any fluorescent lighting, as it may be the cause.

- **WARNING:** Do not install this equipment in a confined space such as a book case or similar unit.
- **WARNING:** Mains plug is used as disconnect device and it should remain readily operable during intended use. In order to disconnect the apparatus from the mains completely, the mains plug should be disconnected from the mains socket outlet completely.



WARNING: TO REDUCE THE RISK OF ELECTRIC SHOCK, DO NOT REMOVE COVER (OR BACK). NO USER-SERVICEABLE PARTS INSIDE. REFER SERVICING TO QUALIFIED SERVICE PERSONNEL.



The lightning flash with arrowhead symbol, within an equilateral triangle, is intended to alert the user to the presence of uninsulated "dangerous voltage" within the product's enclosure that may be of sufficient magnitude to constitute a risk of electric shock to persons.



The exclamation point within an equilateral triangle is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

SAFETY INSTRUCTIONS

1. Read Instructions - All the safety and operating instructions should be read before the appliance is operated.
2. Retain Instructions - The safety and operating instructions should be retained for future reference.
3. Heed Warnings - All warnings on the appliance and in the operating instructions should be adhered to.
4. Follow Instructions - All operating and use instructions should be followed.
5. Water and Moisture - The appliance should not be used near water - for example, near a bathtub, washbowl, kitchen sink, laundry tub, in a wet basement, or near a swimming pool, and the like.
6. Ventilation - The appliance should be situated so that its location or position does not obstruct proper ventilation. For example, the appliance should not be situated on a bed, sofa, rug, or similar surface that may block the ventilation openings; or, placed in a built-in installation, such as a bookcase or cabinet that may impede the flow of air through the ventilation openings.
7. Heat - The appliance should be situated away from heat sources such as radiators, heat registers, stoves, or other appliances (including amplifiers) that produce heat.
8. Power Sources - The appliance should be connected to a power supply only of the type described in the operating instructions or as marked on the appliance.
9. Grounding or Polarization - The precautions that should be taken so that the grounding or polarization means of the appliance is not compromised.
10. Power Cord Protection - Power supply cords should be routed so that they are not likely to be walked on or pinched by items placed upon or against them, paying particular attention to cords at plugs, convenience receptacles, and the point where they exit from the appliance.
11. Cleaning - The appliance should be cleaned only as recommended by the manufacturer.
12. Nonuse Periods - The power cord of the appliance should be unplugged from the outlet when left unused for a long period of time.
13. Object and Liquid Entry - Care should be taken so that objects do not fall and liquids are not spilled into the enclosure through openings.
14. Damage Requiring Service - The appliance should be serviced by qualified service personnel when:
 - A. The power supply cord or the plug has been damaged; or
 - B. Objects have fallen, or liquid has been spilled into the appliance; or
 - C. The appliance has been exposed to rain; or
 - D. The appliance does not appear to operate normally or exhibits a marked change in performance; or
 - E. The appliance has been dropped, or the enclosure damaged.
15. Servicing - The user should not attempt to service the appliance beyond that described in the operating instructions. All other servicing should be referred to qualified service personnel.
16. The appliance should be situated away from drops of water or spraying water.
17. Objects containing liquid such as vases must not be put on the appliance.
18. The appliance is not completely isolated from the power supply even if the power switch is in the off position.
19. Appliance shall not be exposed to dripping or splashing and no objects filled with liquids, such as vases, shall be placed on the appliance.
20. Only use attachments/accessories specified by the manufacturer.
21. Appliances with a protective earth terminal should be connected to a mains outlet with a protective earth connection.
22. The appliance should be placed in a position where an AC plug / inlet can be easily pulled out by hand.
23. The main plug is used as the disconnection device. It shall remain readily operable and should not be obstructed during intended use. To completely disconnect the appliance from supply mains, the mains plug of the appliance shall be disconnected from the mains socket outlet completely.

FCC (U.S.A.) & ICES-003 (Canada) INFORMATION

1. IMPORTANT NOTICE
This product, when installed as indicated in the instructions contained in this manual, meets FCC and ICES-003 requirements. Changes or modifications not expressly approved by Fostex Company for compliance could void the user's authority to operate the equipment. DO NOT MODIFY THIS PRODUCT.
2. IMPORTANT
In order to comply with FCC and ICES-003 requirements, use high quality shielded cables for connection to accessories and / or another products. If any cables are supplied with this product, they MUST be used. Follow all installation instructions. Failure to do so could void your FCC / ICES-003 authorization to use this product in the USA / Canada.
3. NOTE
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to correct the interference by one or more of the following measures:
 - Reorient or relocate the receiving antenna.
 - Increase the separation between the equipment and receiver.
 - Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
 - Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
4. Compliance with Part 15 of FCC Rules and Canadian ICES-003.
This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003. Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Features of the RM-3DT

- The unit supports balanced analog input and Dante input.
- It has a power saving design with a digital amplifier and switched-mode power supply.
- The 26 dot LED meter supports 4 different display modes: VU, VU+PEAK, VU+PEAK HOLD, PEAK+PEAK HOLD.
- The display has 4 brightness settings.
- The unit is designed to output either or both of any two-channel digital signals out of Dante network signals.

■ Dante Network and System

Dante® is a network-audio protocol developed by Audinate.

Dante network system transmits multiple uncompressed digital audio signals over IP networks compatible with Gigabit Ethernet. For more information on Dante, visit the website below.

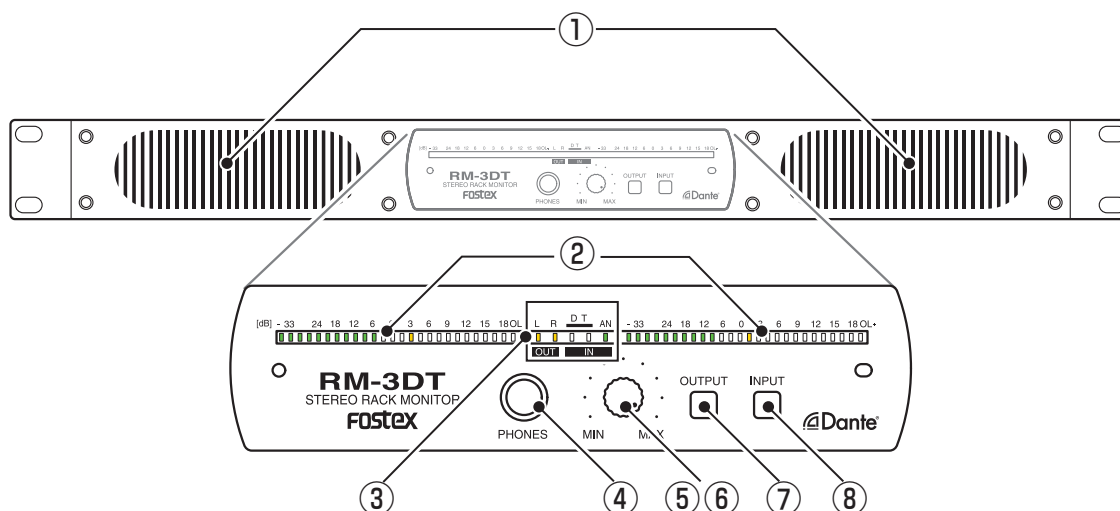
www.audinate.com

■ Accessories

- Power cable (USA: 1 pc, EUR/UK: 2 pcs)
- Rubber feet × 4
- Safety information sheet × 1
- Owner's manual (this manual) × 1

Part names and functions

■ Front



① Speakers

The speakers do not emit any sound while headphones are connected to the [PHONES] jack.

② Level meter

③ Status display

④ [PHONES] jack

⑤ Volume knob

⑥ Mute button

Press the button for approximately one second to mute (⇒ page 6). Cancel mute by briefly pressing the button again.

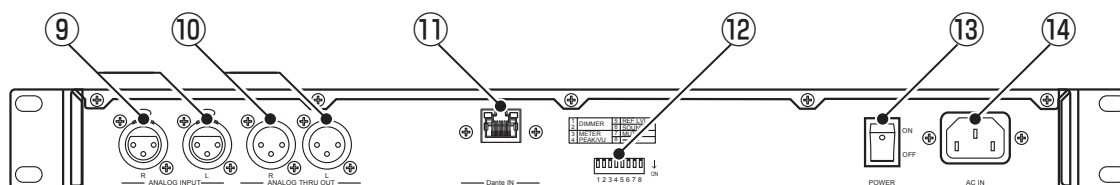
⑦ [OUTPUT] switch

⇒ page 6

⑧ [INPUT] switch

⇒ page 6

■ Back



⑨ [ANALOG INPUT] terminals (XLR)

⑩ [ANALOG THRU OUT] terminals (XLR)

Outputs the signal being input through the [ANALOG INPUT] (XLR) terminal.

⑪ [Dante IN] terminal

Inputs Dante signals.

Connects a LAN cable (RJ45 type). Use an Ethernet cable with CAT5e or higher.

⑫ DIP switches

Used to configure various settings (⇒ page 4).

⑬ [POWER] switch

⑭ [AC IN] terminal

Used to connect to a power outlet using the supplied power cord.

A grounding type plug has a third grounding prong. The third prong are provided for your safety.

If the provided plug does not fit into your AC outlet, consult an electrician for replacement of the obsolete outlet.

Do not use any power cord other than the one supplied.

DIP switch settings

DIP switch
(default settings)



Switch position guide

OFF

ON



Display brightness (DIMMER)

1	2	Setting
OFF	OFF	 Bright
ON	OFF	
OFF	ON	
ON	ON	
		Dark



Level meter type (METER PEAK/ VU)

3	4	Setting
OFF	OFF	VU+PEAK
ON	OFF	VU+PEAK HOLD
OFF	ON	PEAK+PEAK HOLD
ON	ON	VU



Reference level (REF LVL)

Choose an analog reference level indicated by 0 dB on the level meter.

Analog input

5	Setting
OFF	+4 dBu (balanced)
ON	0 dBu (balanced)



Source sound type (SOUND)

There are two sound types. Choose the appropriate sound type.

6	Setting
OFF	MUSIC
ON	VOICE

MUSIC: Ideal for sound sources that have a wide frequency range, such as music.

VOICE: Ideal for sound sources that have a narrow frequency range, such as speech.



Volume when muted (⇒ page 6) (MUTE)

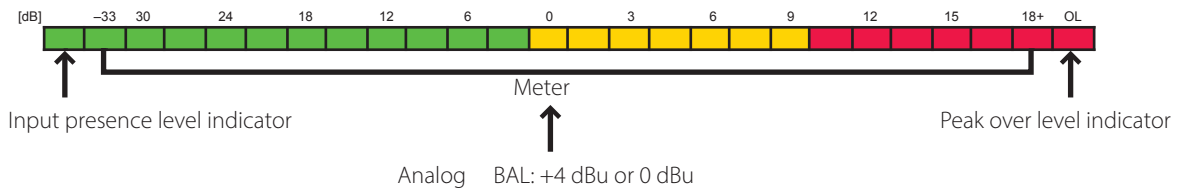
7	Setting
OFF	Volume: $-\infty$
ON	Volume: -20dB



Not used.

Meter

Meter scale



The meter scale has 26 dot LED consisting of a 24 dot level meter, an input presence level indicator and a peak over level indicator. You can choose from four combinations of PEAK and VU to be displayed on the meter ("DIP switch settings" (⇒ page 4)).

24 dot LED (VU meter, PEAK meter)

Scale	Alignment Level	Permitted Level
-33 to +18	@0 dB = standard	@+9 dB

- Reference level

Reference level display position: 0 dB

You can choose the reference level from +4 dBu or 0 dBu for analog input using the DIP switches.

Peak meter specifications

Attack Time	Fall Time	Peak hold time
0.1 msec	1.7 sec/20 dB	2.0 sec

VU meter specifications

Attack/Fall Time
300 msec/@0 dB

Input presence level indicator

Presence level	Presence hold time
@-46 dB	1.0 sec

Peak over level indicator

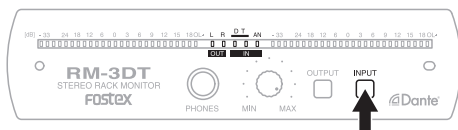
Peak over level
Reference level +20 dB

Switches and buttons on the front of the unit

1 [INPUT] switch

Select the input (analog or Dante) to monitor.

The unit will automatically store the switch status within approximately three seconds.



Indicator	Status
D T AN IN	Analog input
D T AN IN	Dante input (Synchronized to Dante input signal)
D T AN IN	Dante input (Synchronized as clock master)
D T AN IN	Dante input (Desynchronized)

<Caution>

(LR alternate yellow lighting/red blinking)

This indicates reboot request status.

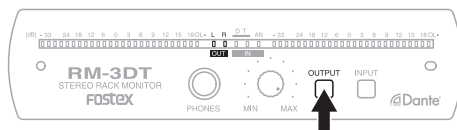
When the Dante module of this unit have been upgraded using the Dante controller, confirm the above indication, and turn the power off and then on to apply the new firmware.

Since rebooting cannot be commanded from the Dante controller, it is necessary to manually turn the power of the unit off and then on to apply the new firmware.

2 [OUTPUT] switch

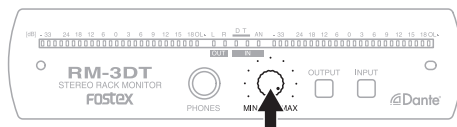
Select the output channel.

The unit will automatically store the switch status within approximately three seconds.



Indicator	Status
L R OUT	Stereo
L R OUT	L
L R OUT	R
L R OUT	Monaural (L+R)

3 Mute button

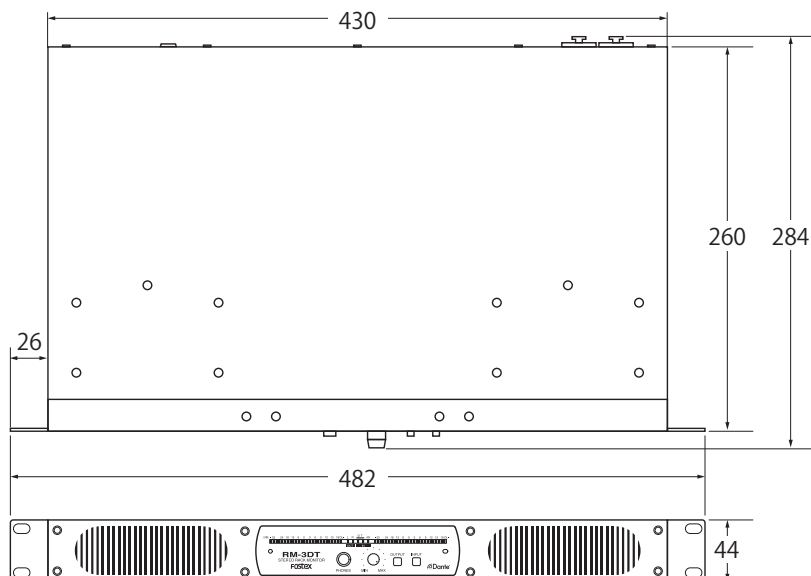


Press the mute button for approximately one second to mute the unit.

When in mute, briefly press the mute button again to return to the normal state.

The unit is never muted (sound can be heard) when it is turned on.

Dimensions



(Unit: mm)

Specifications

Speakers

Built-in unit	110 × 40 mm antimagnetic cone speakers
Impedance	8 Ω
Output sound pressure level	84 dB/W (1 m)
Frequency characteristic	200 Hz to 20 kHz

Power amplifier

Maximum output	10 W × 2		
Residual noise	−50 dB or less (DIN AUDIO)		
Distortion rate	0.1% or less		
Dante input	Connector	RJ45	
	Format	Dante	
Analog input	Connector	XLR-3-31 type	
	Rated input level	XLR (balanced) +4/0 dBV	
	Input impedance	10 kΩ or more	
Analog THRU output	Connector	XLR-3-32 type	
Phones	Connector	Φ6.3 mm stereo phones	
	Adapted load impedance	16 Ω or more	
	Maximum output	20 mW+20 mW (32 Ω, 1 kHz)	
Level meter	Display	26 dot LED × 2	
	Reference level	Analog	XLR: +4/0 dBu

General

External dimensions (mm)	482 (W) × 44 (H) × 284 (D) (includes protruding parts)
Unit weight	approx. 3.5 kg
Power	AC 100 V to 240 V 50/60 Hz
Power consumption	10 W

Moniteur de bâti stéréo

RM-3DT



Table des matières

Introduction.....	2
AVERTISSEMENT et PRÉCAUTIONS.....	2
INSTRUCTIONS DE SÉCURITÉ.....	2
Informations sur le règlement FCC (États-Unis) & ICES-003 (Canada)	2
Fonctionnalités du RM-3DT.....	2
Réseau et système Dante.....	3
Accessoires	3
Nom des pièces et fonctions	3
Avant	3
Arrière	3
Réglages des commutateurs DIP	4
Indicateur	5
Commutateurs et touches à l'avant de l'appareil.....	6
Dimensions	6
Caractéristiques techniques.....	7

Merci d'avoir acheté ce produit Fostex.
Ce mode d'emploi vous donne les informations de base
sur l'utilisation de cet appareil.
Lisez-le avant d'utiliser l'appareil pour la première fois.

Introduction

Le RM-3DT est un moniteur alimenté en rack équipé d'une fonction Dante et fournit une surveillance des signaux de réseau Dante et des signaux audio analogiques.

④ AVERTISSEMENT et PRÉCAUTIONS

- **ATTENTION** : Le symbole  Pour éviter tout risque de choc électrique, ne connectez pas l'appareil au secteur quand la grille est retirée.
- **AVIS** : L'appareil de construction de CLASSE I doit être raccordé à une prise SECTEUR dotée d'une protection par mise à la terre.
- **ATTENTION** : POUR ÉVITER TOUT CHOC ÉLECTRIQUE, FAITES CORRESPONDRE LA BROCHE LARGE DE LA FICHE AVEC LA FENTE LARGE ET INSÉREZ BIEN À FOND.
- **AVIS** : Pour réduire le risque d'incendie ou de choc électrique, n'exposez pas cet appareil à la pluie ou à l'humidité.
- **ATTENTION** : L'utilisation de commandes, de réglages ou de procédures autres que ceux spécifiés ici peut entraîner une exposition à des rayonnements dangereux.
- **AVIS** : Tout changement ou modification de cet appareil non expressément approuvés par la partie responsable de la conformité pourrait annuler l'autorité de l'utilisateur à utiliser l'appareil.
- **AVIS** : Ne placez pas l'appareil sur une surface molle, poreuse ou sensible, pour éviter d'endommager la surface. Utiliser un écran de protection entre l'appareil et la surface pour protéger la surface.
- **AVIS** : L'utilisation de cet appareil près d'une lumière fluorescente peut causer des interférences avec l'utilisation de la télécommande. Si l'appareil a un comportement erratique éloignez-le de tout éclairage fluorescent qui pourrait en être la cause.

- **AVIS** : N'installez pas cet appareil dans un espace confiné comme une bibliothèque ou un meuble similaire.
- **AVIS** : La fiche secteur est utilisée comme dispositif de mise hors tension et doit rester facilement accessible pendant l'utilisation. Pour déconnecter l'appareil complètement du secteur, la fiche secteur doit être débranchée de la prise secteur.



AVIS : POUR RÉDUIRE LE RISQUE DE CHOC ÉLECTRIQUE, NE RETIREZ PAS LE COUVERCLE (OU L'ARRIÈRE). IL N'Y A PAS DE PIÈCES RÉPARABLES PAR L'UTILISATEUR À L'INTÉRIEUR. FAITES RÉPARER L'APPAREIL PAR UN PERSONNEL QUALIFIÉ.



Le symbole de l'éclair à l'intérieur d'un triangle équilatéral est destiné à alerter l'utilisateur sur la présence d'une « tension dangereuse » non isolée dans le boîtier de l'appareil. Cette tension peut être suffisante pour provoquer l'électrocution de personnes.



Le point d'exclamation dans un triangle équilatéral est destiné à attirer l'attention de l'utilisateur sur la présence d'instructions importantes de fonctionnement et d'entretien (réparation) dans les instructions fournies avec cet appareil.

④ INSTRUCTIONS DE SÉCURITÉ

1. Lisez les instructions - Vous devez lire toutes les consignes de sécurité et de fonctionnement avant d'utiliser l'appareil.
2. Conservez les instructions - Vous devez conserver les consignes de sécurité et de fonctionnement pour référence ultérieure.
3. Tenez compte des avertissements - Vous devez respecter tous les avertissements se trouvant sur l'appareil et dans les instructions d'utilisation.
4. Suivez les instructions - Vous devez suivre toute les instructions de fonctionnement et d'utilisation.
5. Eau et humidité - L'appareil ne doit pas être utilisé près de l'eau - par exemple, près d'une baignoire, d'un lavabo, d'un évier, une cuve à lessive, dans un sous-sol humide, ou près d'une piscine, etc.
6. Ventilation - L'appareil doit être placé de façon que son emplacement ou sa position ne gêne pas la ventilation correcte. Par exemple, l'appareil ne doit pas être placé sur un lit, un canapé, un tapis ou une surface similaire qui pourrait bloquer les ouvertures de ventilation ; ou, placé dans une installation intégrée, comme une bibliothèque ou un meuble qui pourrait empêcher le flux d'air qui sort par les ouvertures de ventilation.
7. Chaleur - L'appareil doit être placé loin des sources de chaleur telles que des radiateurs, registres de chaleur, poêles ou autres appareils (y compris les amplificateurs) qui produisent de la chaleur.
8. Alimentation - L'appareil doit être connecté à une source d'alimentation du type décrit dans les instructions de fonctionnement ou indiqué sur l'appareil.
9. Mise à la terre ou polarisation - Les précautions à prendre afin que la mise à la terre ou la polarisation de l'appareil ne doivent pas être compromis.
10. Protection du cordon d'alimentation - Les cordons d'alimentation doivent être disposés de sorte qu'ils ne puissent pas être piétinés ou pincés par des objets placés sur ou contre eux, en faisant particulièrement attention aux cordons au niveau des fiches, des prises de courant, et au point où ils sortent de l'appareil.
11. Nettoyage - L'appareil doit être nettoyé exclusivement selon les recommandations du fabricant.
12. Périodes de non-utilisation - Le cordon d'alimentation de l'appareil doit être débranché de la prise quand l'appareil n'est pas utilisé pendant une longue période de temps.
13. Entrée d'objets et de liquides - Faites attention que des objets ne tombent pas ou que des liquides ne coulent pas dans le boîtier à travers les ouvertures.
14. Dommages nécessitant une réparation - L'appareil doit être réparé par un personnel qualifié lorsque :
 - A. Le cordon d'alimentation ou la prise a été endommagé ; ou
 - B. Des objets sont tombés, ou du liquide a été renversé dans l'appareil ; ou
 - C. L'appareil a été exposé à la pluie ; ou
 - D. L'appareil ne semble pas fonctionner normalement ou présente un changement de performance important ; ou
 - E. L'appareil est tombé ou le boîtier est endommagé.
15. Entretien - L'utilisateur ne doit pas tenter de réparer l'appareil au-delà de ce qui est décrit dans les instructions d'utilisation. Toutes les autres réparations doivent être confiées à un personnel qualifié.
16. L'appareil doit être placé loin des gouttes d'eau ou de la pulvérisation d'eau.
17. Les objets contenant du liquide tels que des vases ne doivent pas être mis sur l'appareil.
18. L'appareil n'est pas complètement isolé de l'alimentation, même si l'interrupteur d'alimentation est en position d'arrêt.
19. L'appareil ne doit pas être exposé aux fuites d'eau ni aux éclaboussures, et aucun objet rempli de liquide tel qu'un vase ne doit être placé sur l'appareil.
20. N'utilisez que des accessoires spécifiés par le fabricant.
21. Les appareils avec un raccordement à la terre doivent être branchés à une prise de courant avec une connexion à la terre.
22. L'appareil doit être placé dans une position où une fiche/ prise d'alimentation secteur puisse être facilement retiré à la main.
23. La fiche secteur est utilisée comme dispositif de mise hors tension. Elle doit rester facilement accessible et ne doit pas être bloquée pendant l'utilisation. Pour déconnecter complètement l'appareil de l'alimentation secteur, l'appareil doit être déconnecté de la prise secteur murale.

④ Informations sur le règlement FCC (États-Unis) & ICES-003 (Canada)

1. NOTICE IMPORTANTE
Cet appareil, quand il est installé conformément aux instructions de ce mode d'emploi, satisfait aux exigences FCC et ICES-003. Tout changement ou modification non expressément approuvés par Festex pour conformité peut annuler l'autorité de l'utilisateur d'utiliser l'appareil. NE MODIFIEZ PAS CE PRODUIT.
 2. IMPORTANT
Afin de se conformer aux exigences FCC et ICES-003, utilisez des câbles blindés de haute qualité pour le raccordement à des accessoires et/ou à d'autres produits. Si des câbles sont fournis avec l'autre produit, ils DOIVENT être utilisés. Suivez toutes les instructions d'installation. Sinon, cela pourrait annuler votre autorisation FCC / ICES-003 pour utiliser ce produit aux États-Unis/Canada.
 3. REMARQUE
Cet équipement a été testé et a été trouvé conforme avec les limites des appareils numériques de classe B, conformément à l'article 15 du règlement FCC. Ces limites sont conçues pour offrir une protection raisonnable contre les interférences nuisibles d'une installation résidentielle. Cet équipement génère, utilise et peut émettre de l'énergie radiofréquence et, s'il n'est pas installé conformément aux instructions, il peut causer des interférences nuisibles aux communications radio. Cependant, il n'y a aucune garantie que de telles interférences ne se produiront pas dans une installation particulière. Si cet appareil provoque des interférences avec la réception radio ou de télévision, ce qui peut être vérifié en alimentant l'appareil et en coupant son alimentation, nous conseillons à l'utilisateur d'éliminer ces interférences par l'un ou plusieurs des moyens suivants :
 - Réorientez ou changez l'emplacement de l'antenne de réception.
 - Augmentez l'espace entre l'équipement et l'ampli-tuner.
 - Connectez l'équipement sur une prise secteur appartenant à un circuit électrique différent de celui auquel l'ampli-tuner est connecté.
 - Consultez votre revendeur ou un technicien radio/télévision expérimenté pour en savoir plus.
 4. Conformité avec la Partie 15 du règlement FCC et ICES-003 canadien.
Cet appareil est conforme à la partie 15 des règles de la FCC (Federal Communications Commission). Le fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes : (1) Cet appareil ne peut pas causer d'interférences nuisibles, et (2) cet appareil doit accepter toute interférence reçue, y compris des interférences qui peuvent causer un mauvais fonctionnement.
- This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003. Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

④ Fonctionnalités du RM-3DT

- L'appareil prend en charge une entrée analogique symétrique et une entrée Dante.
- Il possède une conception à économie d'énergie avec un amplificateur numérique et une alimentation commutable.
- L'indicateur à 26 points DEL prend en charge 4 modes différents d'affichage. VU, VU+PEAK, VU+PEAK HOLD, PEAK+PEAK HOLD.
- L'affichage possède 4 réglages de luminosité.
- L'appareil est conçu pour émettre l'un ou l'autre des signaux numériques à deux canaux à partir des signaux du réseau Dante.

■ Réseau et système Dante

Dante® est un protocole pour réseau-audio développé par Audinate.

Le système de réseau Dante transmet des signaux audio numériques non compressés et multiples sur les réseaux IP compatibles avec Gigabit Ethernet.

Pour plus d'informations sur Dante, consultez le site Web ci-dessous.

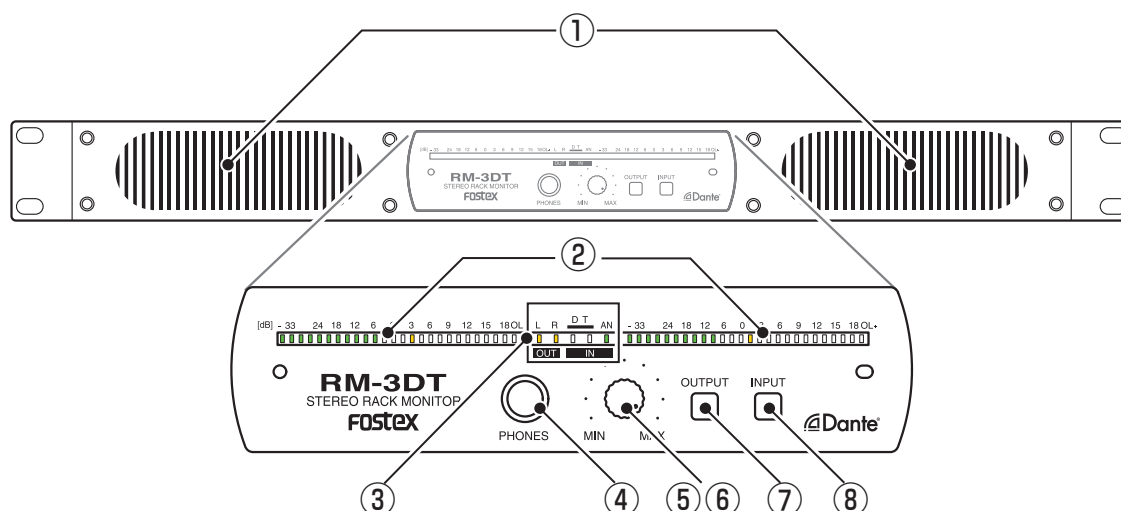
www.audinate.com

■ Accessoires

- Cordon d'alimentation (USA : 1 pc, EUR/UK : 2 pièces)
- Pieds en caoutchouc × 4
- Feuille d'informations de sécurité × 1
- Mode d'emploi (ce livret) × 1

Nom des pièces et fonctions

■ Avant



① Haut-parleurs

Les haut-parleurs n'émettent aucun son pendant que les écouteurs sont branchés sur la prise [PHONES].

② Indicateur

③ Affichage d'état

④ Prise [PHONES]

⑤ Bouton de volume

⑥ Touche de sourdine

Appuyez sur la touche pendant environ une seconde pour couper le son (⇒ page 6). Annulez la sourdine en appuyant de nouveau brièvement sur la touche.

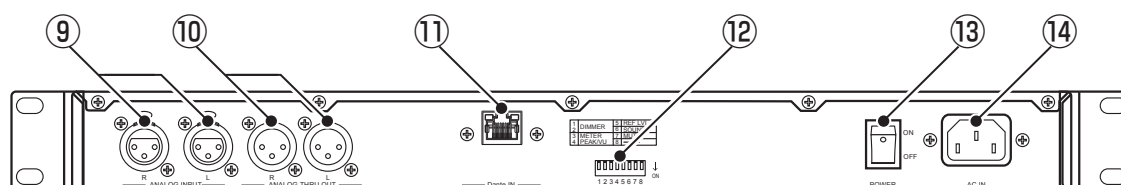
⑦ Commutateur [OUTPUT]

⇒ page 6

⑧ Commutateur [INPUT]

⇒ page 6

■ Arrière



⑨ Prises [ANALOG INPUT] (XLR)

⑩ Prises [ANALOG THRU OUT] (XLR)

Sort le signal entrant par la prise [ANALOG INPUT] (XLR).

⑪ Prise [Dante]

Signaux Dante d'entrées.

Connecte un câble LAN (type RJ45). Utilisez un câble Ethernet avec CAT5e ou supérieure.

⑫ Commutateurs DIP

Utilisés pour configurer divers réglages (⇒ page 4).

⑬ Commutateur [POWER]

⑭ Prise [AC IN]

Utilisé pour connecter l'appareil à une prise secteur en utilisant le cordon secteur fourni.

Une fiche avec mise à la terre contient une troisième broche de mise à la terre. La troisième broche est pour votre sécurité.

Si la fiche fournie ne correspond pas à votre prise de courant, consultez un électricien pour remplacer la prise de courant obsolète.

N'utilisez pas d'autre cordon d'alimentation que celui fourni.

Réglages des commutateurs DIP

Commutateur
DIP (réglages par
défaut)



Guide des positions des commutateurs

DÉSACTIVÉ

ACTIVÉ



Luminosité de l'affichage (DIMMER)

1	2	Réglage
DÉSACTIVÉ	DÉSACTIVÉ	 Lumineux
ACTIVÉ	DÉSACTIVÉ	
DÉSACTIVÉ	ACTIVÉ	
ACTIVÉ	ACTIVÉ	
		Sombre



Type d'indicateur (METER PEAK/ VU)

3	4	Réglage
DÉSACTIVÉ	DÉSACTIVÉ	VU+PEAK
ACTIVÉ	DÉSACTIVÉ	VU+PEAK HOLD
DÉSACTIVÉ	ACTIVÉ	PEAK+PEAK HOLD
ACTIVÉ	ACTIVÉ	VU



Niveau de référence (REF LVL)

Choisissez un niveau de référence analogique indiqué par 0 dB sur l'indicateur.

Entrée analogique

5	Réglage
DÉSACTIVÉ	+4 dBu (symétrique)
ACTIVÉ	0 dBu (symétrique)



Type de son de la source (SOUND)

Il y a deux types de son. Choisissez le type de son approprié.

6	Réglage
DÉSACTIVÉ	MUSIC
ACTIVÉ	VOICE

MUSIC : Idéal pour les sources sonores qui possèdent une large plage de fréquences, telle que de la musique.

VOICE : Idéal pour les sources sonores qui possèdent une plage de fréquences étroite, telle que des conversations.



Volume pendant la sourdine (⇒ page 6) (MUTE)

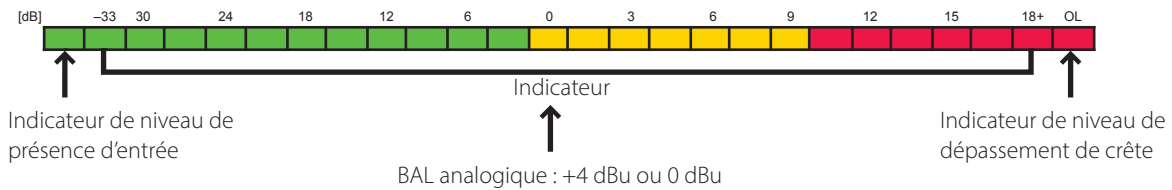
7	Réglage
DÉSACTIVÉ	Volume : $-\infty$
ACTIVÉ	Volume : -20 dB



Non utilisé.

Indicateur

Indicateur de niveau



L'indicateur de niveau possède 26 diodes DEL composées d'un indicateur de 24 diodes DEL, d'un indicateur de présence d'entrée et d'un indicateur de niveau de dépassement de crête.

Vous pouvez choisir parmi quatre combinaisons de PEAK et VU et les afficher sur l'indicateur ("Réglages des commutateurs DIP" (⇒ page 4)).

Indicateur à 24 diodes DEL (indicateur VU, indicateur PEAK)

Indicateur de niveau	Niveau d'alignement	Niveau autorisé
-33 à +18	@0 dB = standard	@+9 dB

- Niveau de référence

Position d'affichage du niveau de référence : 0 dB

Vous pouvez choisir le niveau de référence à partir de +4 dBu ou 0 dBu pour une entrée analogique en utilisant les commutateurs DIP.

Spécifications de l'indicateur de crête

Temps d'attaque	Temps de descente	Temps de retenue de crête
0,1 msec	1.7 sec/20 dB	2,0 sec

Spécifications de l'indicateur VU

Temps d'attaque/de descente
300 msec/@0 dB

Indicateur de niveau de présence d'entrée

Niveau de présence	Temps de retenue de présence
@-46 dB	1,0 sec

Indicateur de niveau de dépassement de crête

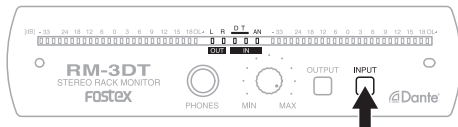
Niveau de dépassement de crête
Niveau de référence +20 dB

Commutateurs et touches à l'avant de l'appareil

1 Commutateur [INPUT]

Sélectionnez l'entrée (analogique ou Dante) à contrôler.

L'appareil mémoriser automatiquement l'état du commutateur en moins de trois secondes.



Indicateur	État
	Entrée analogique
	Entrée Dante (synchronisée avec le signal d'entrée Dante)
	Entrée Dante (synchronisée comme horloge maître)
	Entrée Dante (désynchronisée)

<Attention>

(LR alterne entre l'état allumé jaune/rouge clignotant)

Ceci indique un état de demande de redémarrage.

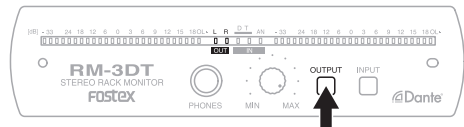
Lorsque le module Dante de cet appareil a été mis à niveau à l'aide du contrôleur Dante, confirmez l'indication ci-dessus, puis mettez hors tension puis sous tension pour appliquer le nouveau micrologiciel.

Du fait que le redémarrage ne peut pas être commandé à partir du contrôleur Dante, il est nécessaire de mettre manuellement l'appareil hors tension, puis sous tension pour appliquer le nouveau micrologiciel.

2 Commutateur [OUTPUT]

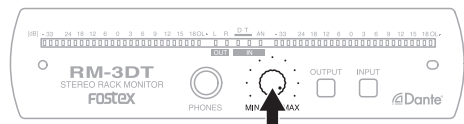
Sélectionnez le canal de sortie.

L'appareil mémoriser automatiquement l'état du commutateur en moins de trois secondes.



Indicateur	État
	Stéréo
	G
	D
	Monaural (G+D)

3 Touche de sourdine

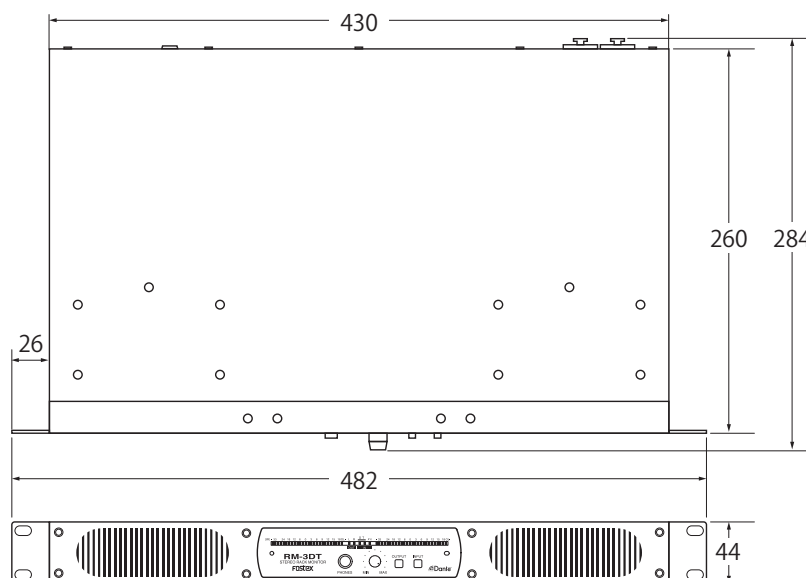


Appuyez sur la touche sourdine pendant environ une seconde pour couper le son.

En mode sourdine, appuyez de nouveau brièvement sur la touche de sourdine pour retourner à l'état normal.

Le son de l'appareil n'est jamais coupé (le son peut être entendu) quand ce dernier est activé.

Dimensions



(Unité : mm)

Caractéristiques techniques

Haut-parleurs

Appareil intégré	Haut-parleurs à cône antimagnétique de 110 × 40 mm
Impédance	8 Ω
Niveau de pression acoustique de sortie	84 dB/W (1 m)
Caractéristiques de fréquences	200 Hz à 20 kHz

Amplificateur de puissance

Sortie maximale	10 W × 2		
Bruit résiduel	−50 dB ou moins (DIN AUDIO)		
Taux de distorsion	0,1% ou moins		
Entrée Dante	Connecteur	RJ45	
	Format	Dante	
Entrée analogique	Connecteur	Type XLR-3-31	
	Niveau d'entrée nominal	XLR (symétrique) +4/0 dBV	
	Impédance d'entrée	10 kΩ ou plus	
Sortie analogique THRU	Connecteur	Type XLR-3-32	
Prises téléphoniques	Connecteur	Téléphonique stéréo Ø6,3 mm	
	Impédance de charge adaptée	16 Ω ou plus	
	Sortie maximale	20 mW+20 mW (32 Ω, 1 kHz)	
Indicateur de niveau	Affichage	26 diodes DEL × 2	
	Niveau de référence	Analogique	XLR : +4/0 dBu

Général

Dimensions extérieures (mm)	482 (L) × 44 (H) × 284 (P) (y compris les parties saillantes)
Poids de l'appareil	environ 3,5 kg
Alimentation	CA 100 V à 240 V 50/60 Hz
Consommation électrique	10 W

